CKD

Instruction manual

エアフィルタ

1126, 1326
取扱説明書

●お使いになる前に必ずこの取扱説明書をお読みください。

●この取扱説明書はいつも操作者が手にとって使用できる
ところに大切に保管してください。

ＣＫＤ株式会社

99-9　第２版 SM-11397

はじめに

このたびは、エアフィルタをお買い上げいただきまして、ありがとうございました。

この説明書は、メエアフィルタの性能を、十分に発揮させるために、基本的な事項を記載したものです。ご使用される前に、この取扱説明書を、よく読んでいただき、正しくお使いください。

尚、この取扱説明書は紛失されませんように、保証書とともに、大切に保管してください。

また、本取扱説明書は、下記の４項目より構成されています。

- ○ 製品に関する事項
- ○ 注意事項
- ○ 日常点検に関する事項
- ○ 保守に関する事項

本製品を安全にご使用いただくために

本製品は使用するにあたって、電気、圧縮空気、液体、配管、冷凍などについての基礎的な知識をもった人を対象にしています。上記の知識をもたない人や十分な訓練を受けていない人が、据付、使用、修理などを行って引き起こした事故に関しては、当社は責任を負いません。

使用方法によっては、十分に性能を発揮できない場合や事故につながる場合もあります。

製品の仕様を必ず確認されるとともに、決められた使用方法でご使用ください。

本製品には、さまざまな安全対策を施していますが、お客様の取扱いミスによって事故につながる場合があります。そのために、必ずこのマニュアル（取扱説明書）を熟読し、内容を十分にご理解いただいたうえでご使用ください。

本文中に記載してある取扱注意事項とあわせて下記項目についてもご注意ください。

本マニュアル（取扱説明書）は、いつでも見られるところに必ず保管してください。

安全上のご注意

注意事項は、⚠警告 ⚠注意 に区分して表示してあります。

⚠ 警告　取扱いを誤った場合に、使用者が死亡、または重傷を負う可能性が想定される場合

⚠ 注意　取扱いを誤った場合に、使用者が障害を負う危険が想定される場合、および物的損害のみの発生が想定される場合

⚠ 警告　回転注意

★ファンは突然回転し、ケガの恐れがあります。手や物を入れないでください。

●点検は、必ず電源を遮断して行ってください。

⚠ 警告　感電注意

★電源端子台、スイッチ類等の電気部品は感電の恐れがあります。

●点検は、必ず電源を遮断して行ってください。また、濡れた手での作業は危険です。

⚠ 注意　高温注意

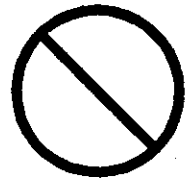
★運転中、停止後しばらくの間は高温になります。

●点検は、必ず電源を遮断し、冷えてから行ってください。

⚠ 注意　足場注意

★パネルに乗ると、落下の恐れがあります。

●絶対にパネルには乗らないでください。



アース接続

★感電事故防止のため、必ずアースを接続してください。

この製品は、『産業用』です。取扱いには十分注意してください。

目　次

1. 製品に関する事項

1-1 形式 …… 1
1-2 機能説明 …… 2

2. 注意事項

2-1 取付け上の注意事項 …… 3

3. 日常点検に関する事項

3-1 ドレンの排出 …… 4

4. 保守に関する事項

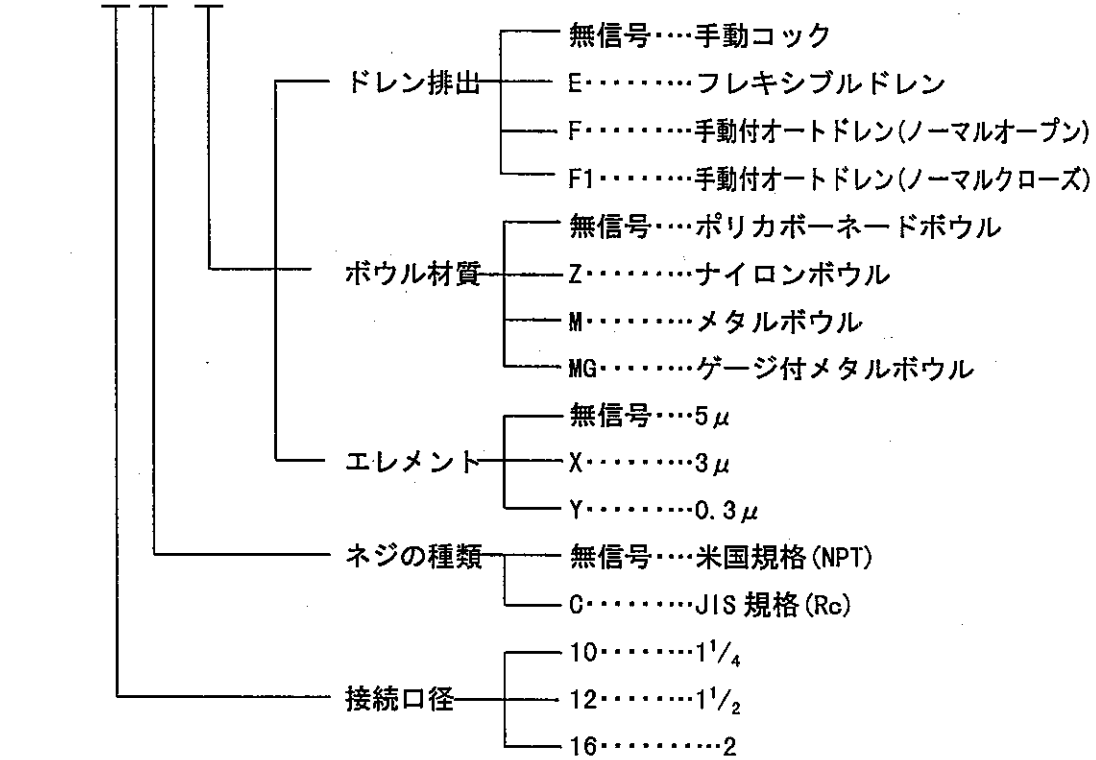
4-1 ボウルの脱着方法 …… 5
4-2 エレメントの洗浄 …… 5
4-3 ボウル組付及びドレンユニット …… 5
4-4 保守部品
(1) 1126 シリーズ …… 6, 7
(2) 1326 シリーズ …… 8

1．製品に関する事項

1-1. 形式

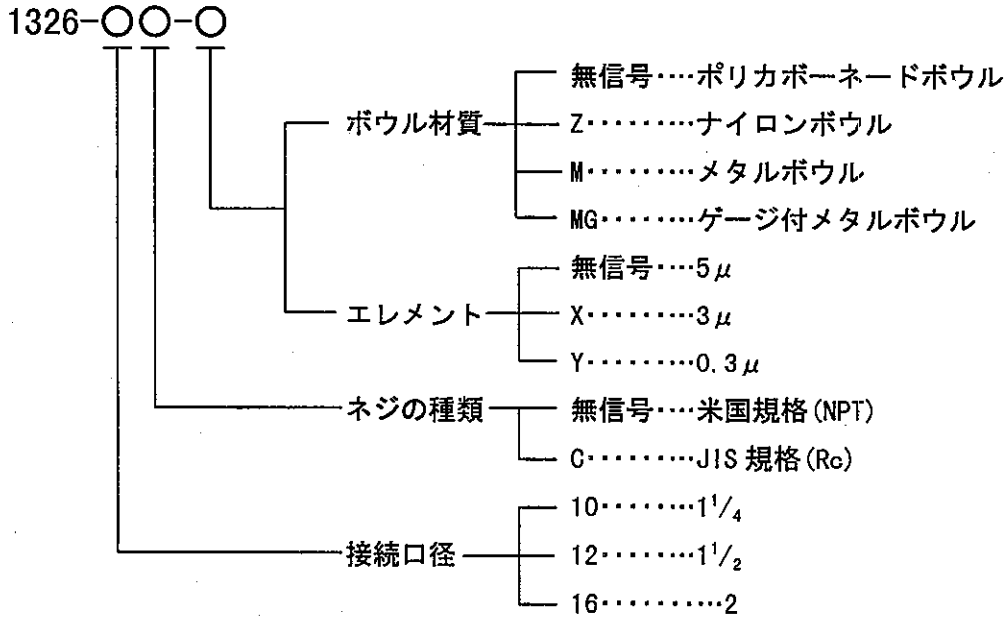
・エアフィルタ

1126-○○-○



・ヘビーデューティエアフィルタ

1326-○○-○



1-2. 機能説明

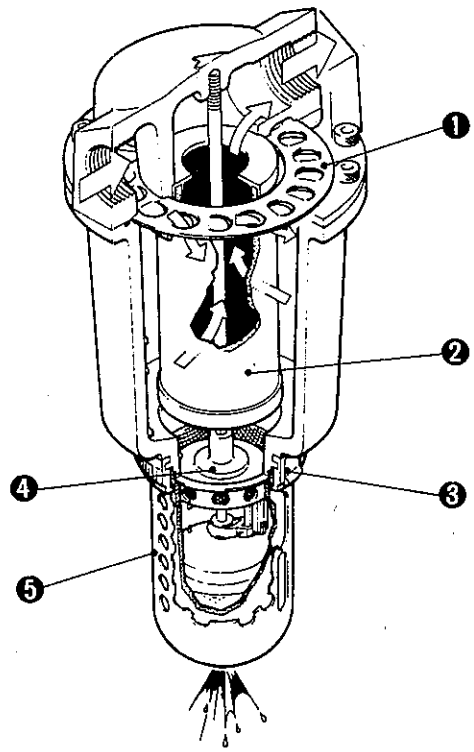
①ルーバディフレクタ
圧縮空気に旋回運動を与え、サイクロン効果によって大きなダストや水滴を分離します。

②エレメント
ルーバディフレクタで分離できなかった5μm以上のダストをろ過します。

③クランプリング
ワンタッチ方式のクランプリングを採用していますので、ボウルやエレメントの洗浄の際、簡単に脱着ができますので保守が容易です。

④ヘビーデューディオートドレン
ボウル内部に溜まったドレンは、フロートによってドレン量を感知し、ダイアフラムに連結したドレンバルブにパイロット信号が入りますと、自動的にドレンを排出します。コンプレッサのインタークーラやアフタークーラなどのドレンが多量に出るところで巾広く使用され、信頼性の高いオートドレンです。(1326 シリーズ)

⑤ボウルガード
万が一ボウルが割れた場合でも作業者の安全を守ります。ドレンの溜り具合や内部の状態を長孔を通してみることができます。



2. 注意に関する事項

2-1. 取付け上の注意事項

(1) エアの流れはエアフィルタ上面についている矢印の方向になるように取付けてください。

(2) エアフィルタのドレン排出口が、下向きになるように取付けてください。

(3) 使用される空気圧機器のできるだけ近くに取付けてください。

(4) エアフィルタの接続口径が、エア配管より小さいものの使用は避けてください。

(5) 周囲温度が、65℃以上になる場所での使用はさけてください。

(6) 使用圧力が 1.0MPa 以上にならないようにしてください。

(7) マントル交換および分解掃除の際、部品が取りはずせるように床上 700mm 以上のところに取付けてください。

(8) 次のような部品がプラスチックボウルの近くにある場合は取付け場所を考慮してください。

・アクリロニトリル
・アセトアルデヒト
・アセトン
・安息香酸
・エチルアミン
・エチルエーテル
・エチレンクロルンヒドリン
・塩化イオウ
・塩化メチレン
・塩酸
・オキシ塩化リン
・ガソリン
・ギ酸
・キシレン
・クレゾール
・クロロベンゼン
・クロロホルム
・三塩化リン
・酢酸
・四塩化エタン
・四塩化炭素
・シクロヘキサノン
・シクロヘキサン
・シクロヘキサノール
・ジオキサン
・ジメチルホルムアミド
・硝化綿(ニトロセルロース)
・硝酸
・水酸化カリウム溶液(5%以上)
・水酸化カリシュウム
・水酸化ナトリウム溶液(5%以上)
・チオフェン
・テトラヒドロナフタリン
・トリクロールエチレン(トリクレン)
・トルエン
・二塩化エチレン
・ニトロベンゼン
・二硫化炭素
・パークロールエチレン
・ピリジン
・フェノール
・ブチル酸
・フッ化アンモニア
・フレオン
・ブロムベンゼン
・プロピオン酸
・ベンゼン
・ベンジンアルコール
・メチルアルコール
・ラッカーシンナー
・硫化アンモニア
・硫化ナトリウム
・硫酸
・リン酸エステル

3. 日常点検に関する事項

3-1. ドレンの排出

ボウル内のドレンは、規定の量(ボウルガードに表示)に達する前に必ず排出してください。オートドレン付製品は流入ドレンに多量の異物が含まれていると、オートドレンが正常に動作しなくなる場合があります。エア漏れやドレン排出不良が発生していないか点検が必要です。

(1) 1126 シリーズ

- 手動コック形(1126-10C, 12C, 16C)
  ボウルの底部にあります手動コックを左へ回すことにより、ドレンが排出されます。なお、内径Φ5.7～Φ6 のナイロンチューブを直接接続することができます。
- フレキシブルドレン形(1126-10C, 12C, 16C-E)
  ボウルの底部にありますドレンシートを横に押すことにより、ドレンが排出されます。
- メカニカルドレン形(1126-10C, 12C, 16C-F, F1)
  オートドレンは、ドレンが一定量溜まるとフロートが上がり弁が開いてドレンを自動的に排出します。なお、ドレン配管は下記に留意しておこなってください。
  1. プラスチックボウル時は内径Φ5.7～Φ6 のナイロンチューブを使用してください。長さは 5m 以内でかつ立ち上がり配管は避けてください。チューブは直接接続できます。
  2. メタルボウル時は、1/4"メネジが付いていますので、その部分を使用して内径Φ6 以上の配管をほどこしてください。長さは 5m 以内でかつ立上り配管は避けてください。

  メカニカルドレン形の使用圧力範囲はノーマルオープンタイプの時は、0.1～1.0MPa ノーマルクローズタイプの時は、0.15～1.0MPa です。
  このオートドレンは手動排出も可能です。コックを左へ回すことにより排出できます。(但し、締め付けジョイント使用の際は手動排出できません。)

(2) 1326 シリーズ

- 1326 シリーズはヘビーデューティドレンを内蔵しています。ドレンが溜まってくると大形のフロートが浮上がり、一定量以上になるとリンク機構が働いて弁を開けてドレンを強制的に排出します。なお、ドレンをドレンラインに接続される場合は、ドレンポート(Rc1/4)を利用してください。ヘビーデューティドレンの使用圧力範囲は 0.07～1.0MPa です。

4. 保守に関する事項

圧縮空気を止め、ドレンコックなどで残圧排出をし、製品内に圧力がないことを必ず確認してから作業を行ってください。

4-1. ボウルの脱着方法

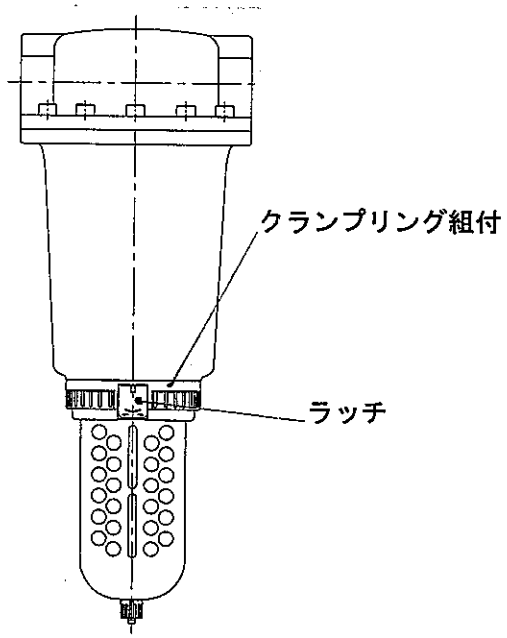
(1) 圧縮空気の供給を止めて容器内の圧力を抜きます。

(2) クランプリング組付のラッチを指で押しながら、クランプリング組付を 30° 回します。

(3) そのまま下方に引き抜けば、ボウルとボウルガードが一緒に外せます。

(4) 組付ける時は、外す時の逆の要領で行います。

(5) 圧縮空気を入れる前に、ラッチが"LOCK"状態になっていることを確認してから入れてください。



4-2. エレメントの洗浄

標準の 5μm エレメントはよごれた時に洗浄ができます。洗浄する時は、灯油で洗浄しさらに湯洗いをした後、エアで水分を吹き飛ばしてください。

3μm 及び 0.3μm エレメントは洗浄による再生はできません。6 ヶ月毎にエレメントを取替えてください。又、汚れが著しい時は早めの取替えをしてください。なお、エレメントの取替えは次の手順にしたがってください。

(1) 圧力空気の供給を止めて容器の圧力を抜きます。

(2) カバーの締め付けスクリューをゆるめます。

(3) ボディ②を取りはずします。

(4) エレメントの下部ナットを左にまわして外し、エレメントを取り外します。

(5) 新しいエレメントを入れ、ナットできつく締めます。

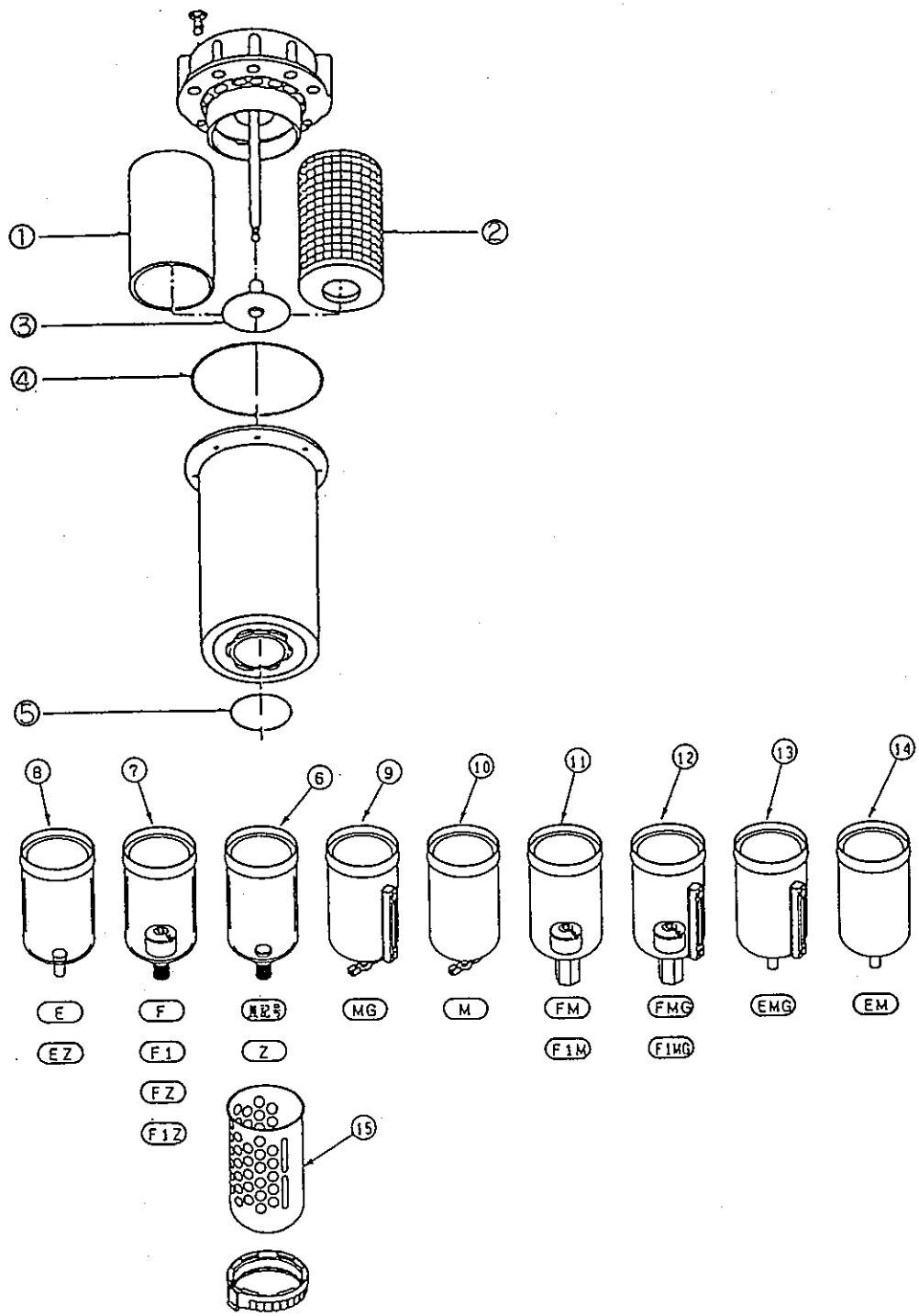
4-3. ボウル組付け及びドレンユニット

オートドレン付ボウル及びドレンユニットは固形物が堆積しないように定期的に洗浄(エアーで吹くか、水道水)するか、お取り換えになることをお奨めします。

ボウルを洗浄するときは、家庭用中性洗剤を使用してください。その他の洗剤は、絶対に使用しないでください。

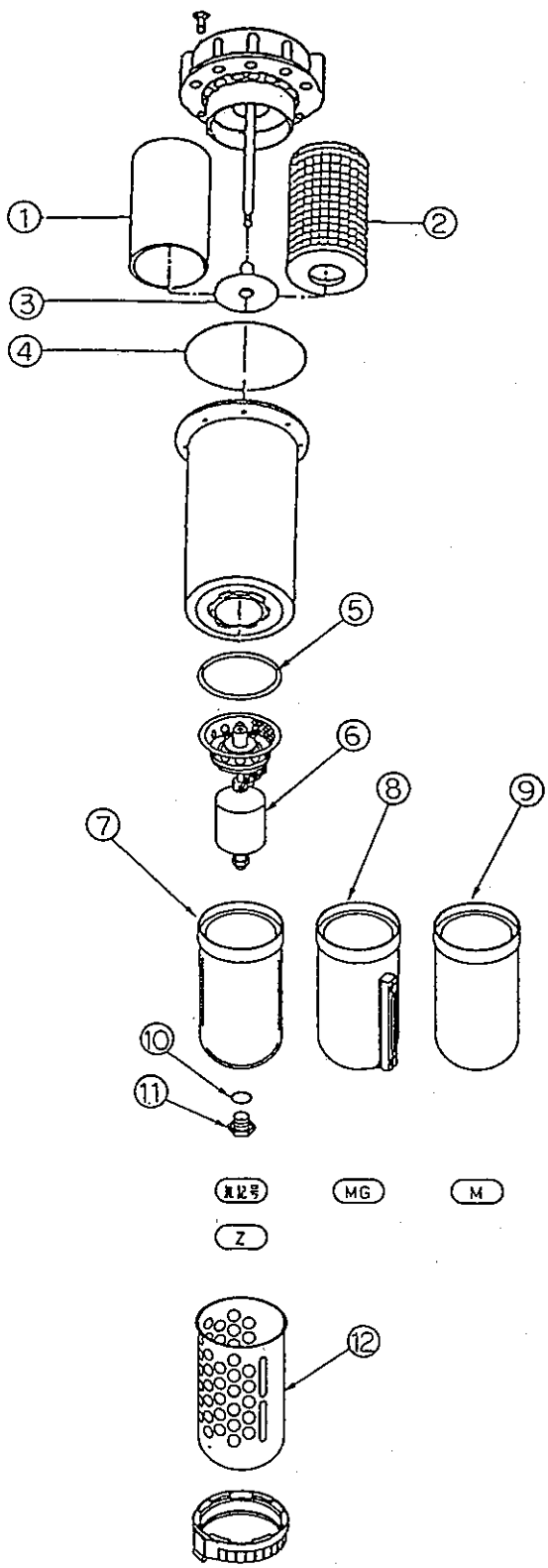
4-4. 保守部品

(1) 1126 シリーズ



品名 / 仕様	形　番	構成	数量
消耗部品キット(標準) 5μmエレメント	1126-キット	1 3 4	1 1 1
消耗部品キット(X) 3μmエレメント	1126-キット-X	2 3 4	1 1 1
消耗部品キット(Y) 0.3μmエレメント	1126-キット-Y	2 3 4	1 1 1
エレメント(標準) 5μm	1126-エレメント	1	1
エレメント(X) 3μm	1126-エレメント-X	2	1
エレメント(Y) 0.3μm	1126-エレメント-Y	2	1
クランプリング組立	1138-クランプリング	16	1
ガスケット	1126-ガスケット	4	5
Oリング	1138- Oリング	5	5
包装箱・ラベル	1126-ケショウバコキット		1
ボウル組立(無記号) 手動ドレンコック ポリカーボネイトボウル	1138-ボウル	5 6	1 1
ボウル組立(E) フレキシブルドレン ポリカーボネイトボウル	1138-ボウル-E	5 8	1 1
ボウル組立(F) オートドレンNO ポリカーボネイトボウル	1138-ボウル-F	5 7	1 1
ボウル組立(F1) オートドレンNC ポリカーボネイトボウル	1138-ボウル-F1	5 7	1 1
ボウル組立(Z) 手動ドレンコック ナイロンボウル	1138-ボウル-Z	5 6	1 1
ボウル組立(EZ) フレキシブルドレン ナイロンボウル	1138-ボウル-EZ	5 8	1 1
ボウル組立(FZ) オートドレンNO ナイロンボウル	1138-ボウル-FZ	5 7	1 1
ボウル組立(F1Z) オートドレンNC ナイロンボウル	1138-ボウル-F1Z	5 7	1 1
ボウル組立(M) ペットコック メタルボウル	1138-ボウル-M	5 10	1 1
ボウル組立(EM) フレキシブルドレン メタルボウル	1138-ボウル-EM	5 14	1 1
ボウル組立(FM) オートドレンNO メタルボウル	1138-ボウル-FM	5 11	1 1
ボウル組立(F1M) オートドレンNC メタルボウル	1138-ボウル-F1M	5 11	1 1
ボウル組立(MG) ペットコック サイトゲージ付メタルボウル	1138-ボウル-MG	5 9	1 1
ボウル組立(EMG) フレキシブルドレン サイトゲージ付メタルボウル	1138-ボウル-EMG	5 13	1 1
ボウル組立(FMG) オートドレンNO サイトゲージ付メタルボウル	1138-ボウル-FMG	5 12	1 1
ボウル組立(F1MG) オートドレンNC サイトゲージ付メタルボウル	1138-ボウル-F1MG	5 12	1 1

(2) 1326 シリーズ



品名 / 仕様	形　番	構成	数量
消耗部品キット(標準) 5μmエレメント	1326-キット	1 3 4	1 1 1
消耗部品キット(X) 3μmエレメント	1326-キット-X	2 3 4	1 1 1
消耗部品キット(Y) 0.3μmエレメント	1326-キット-Y	2 3 4	1 1 1
エレメント(標準) 5μm	1126-エレメント	1	1
エレメント(X) 3μm	1126-エレメント-X	2	1
エレメント(Y) 0.3μm	1126-エレメント-Y	2	1
ドレンユニット	1326-クランプリング	6	1
ドレンシート組立	1326-ドレンシート	10 11	1 1
クランプリング組立	1138-クランプリング	13	1
ガスケット	1126-ガスケット	4	5
0リング	1138- 0リング	5	5
包装箱･ラベル	1126-ケショウバコキット		1
ボウル組立(無信号) ポリカーボネイトボウル	5100-ボウル	5 7 10 11	1 1 1 1
ボウル組立(Z) ナイロンボウル	5100-ボウル-Z	5 7 10 11	1 1 1 1
ボウル組立(M) メタルボウル	5100-ボウル-M	5 9 10 11	1 1 1 1
ボウル組立(MG) サイトゲージ付メタルボウル	5100-ボウル-MG	5 8 10 11	1 1 1 1
ボウルガード	1138-ボウルガード	12	1